



技術仕様

Cisco Prime NAM 2300 シリーズ アプライアンス は、UCS C220 および UCS C240 サーバに基づいています。この付録では、次の項目について説明します。

- [Cisco Prime NAM 2304 の技術仕様](#)
- [Cisco Prime NAM 2320 の技術仕様](#)
- [SFP ポート ケーブルの仕様](#)
- [光タップ デバイス](#)

Cisco Prime NAM 2304 の技術仕様

次の表に、Cisco Prime NAM 2304 アプライアンスの技術仕様へのリンクを示します。

仕様	参照先
寸法	『 <i>Cisco UCS C220 Server Installation and Service Guide</i> 』の「 Physical Specifications 」の項。
設置環境	『 <i>Cisco UCS C220 Server Installation and Service Guide</i> 』の「 Environmental Specifications 」の項。
電源	『 <i>Cisco UCS C220 Server Installation and Service Guide</i> 』の「 Power Specifications 」の項。
RAID コントローラ	『 <i>Cisco UCS C220 Server Installation and Service Guide</i> 』の「 RAID Controller Considerations 」の項。

Cisco UCS C220 サーバの詳細については、『[Cisco UCS C220 Server Installation and Service Guide](#)』を参照してください。

Cisco Prime NAM 2320 の技術仕様

次の表に、Cisco Prime NAM 2320 アプライアンスの技術仕様へのリンクを示します。

仕様	参照先
寸法	『 Cisco UCS C240 Server Installation and Service Guide 』の「 Physical Specifications 」の項。
設置環境	『 Cisco UCS C240 Server Installation and Service Guide 』の「 Environmental Specifications 」の項。
電源	『 Cisco UCS C240 Server Installation and Service Guide 』の「 Power Specifications 」の項。
RAID コントローラ	『 Cisco UCS C240 Server Installation and Service Guide 』の「 RAID Controller Considerations 」の項。

Cisco UCS C240 サーバの詳細については、『[Cisco UCS C240 Server Installation and Service Guide](#)』を参照してください。

SFP ポート ケーブルの仕様

Cisco Prime NAM 2300 シリーズ アプライアンス は、使用するトランシーバ モジュールに応じて、次の 2 種類のケーブルを使用します。

- Cisco Prime NAM 2304 は、1G SFP モジュールを使用します。
- Cisco Prime NAM 2320 は、10G SFP+ モジュールを使用します。

SFP および SFP+ のケーブルの仕様については、『[Installing the GBIC, SFP, SFP+, XFP, CXP, and CFP Optical Modules in Cisco ONS Platforms](#)』を参照してください。

光タップ デバイス

光タップ デバイスを使用して、2 つのネットワーク デバイス間のトラフィック フローのコピーを取得できます。光タップ デバイスなどのパッシブ タップは、NAM アプライアンスへの接続にかかわらず通過するトラフィックが変更されず、障害のポイントが非常に少ないことを保証します。

光タップへの接続中はトラフィック フローが中断しますが、これは 1 分未満のはずであり、ネットワーク メンテナンス ウィンドウで行うことができます。

NAM アプライアンスは、両方の方向および複数のリンクから同時にタップ済みネットワーク トラフィックを受信できるように、および高精度な解析のために受信済みトラフィックを単一のストリームにマージするように設計されています。

パッシブ光タップは、通過するトラフィックのネットワーク特性およびダイナミックを変更しませんが、光タップにより信号強度が低下するため、ネットワークのリンク長およびタップ位置を含むタップ仕様に従うように注意が必要です。



(注)

光ケーブル長の観点から、パッシブタップの光スプリット比に注意してください。2つのデバイス間のケーブルまたはタップからNAMアプライアンスへのケーブルが非常に長い場合、2つのデバイスおよびNAMアプライアンスのすべての受信側信号でラインエラーが発生しない十分な強度を持つようにするため、50/50以外の異なるスプリット比の選択が必要なことがあります。詳細については、光タップデバイスの手順を参照してください。

表 C-1 に、タップ設定において Cisco Prime NAM 2300 シリーズ アプライアンスで正常に使用できることが確認されている 10 GE 光タップ デバイスを示します。

表 C-1 10 Gb 光タップ

ベンダー	製品説明	モデル
NetOptics	10 ギガビット ファイバ タップ (MM50 : 50 850 nm SC)	TP-SR4-SCSLM
	10 ギガビット ファイバ タップ (MM50 : 50 850 nm SC)	TP-SR5-SCSLM
	10 ギガビット ファイバ タップ (SM50 : 50 1310 nm SC)	TP-LR5-SCSLM
DataCom Systems	単一チャネル 10 Gb パッシブ タップ	F50/50/9-S-10G
Network Critical	SMF 9 850/1300NM 1000 base-LX、10 Gig-LR をサポート 10 Gig-ER	FO-S15002-LC
	MMF 50 850/1300NM 1000 base-SX、10 Gig-SR をサポート	FO-M35002-LC

